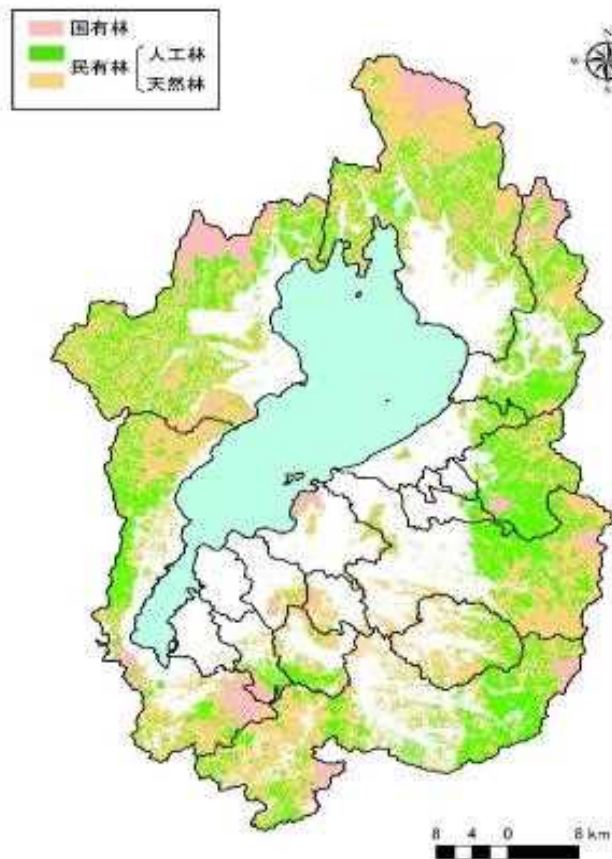


# 滋賀県の森林

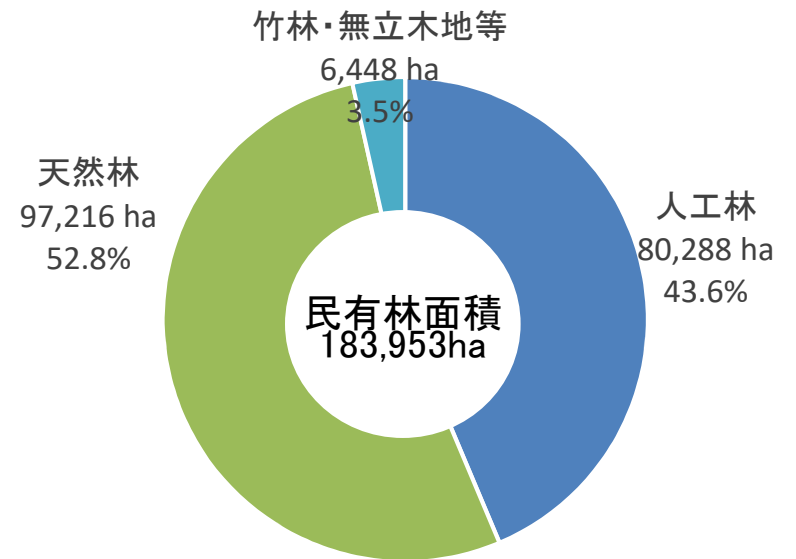
森林面積は県土の約半分(琵琶湖は1/6)で琵琶湖の約3倍  
 人工林率は、全国平均とほぼ同じ。  
 人工林のうち6割は主伐による利用が可能な森林

【滋賀県森林分布図】



森林面積 201,589ha  
 県土面積 401,739ha

【林種別民有林面積】



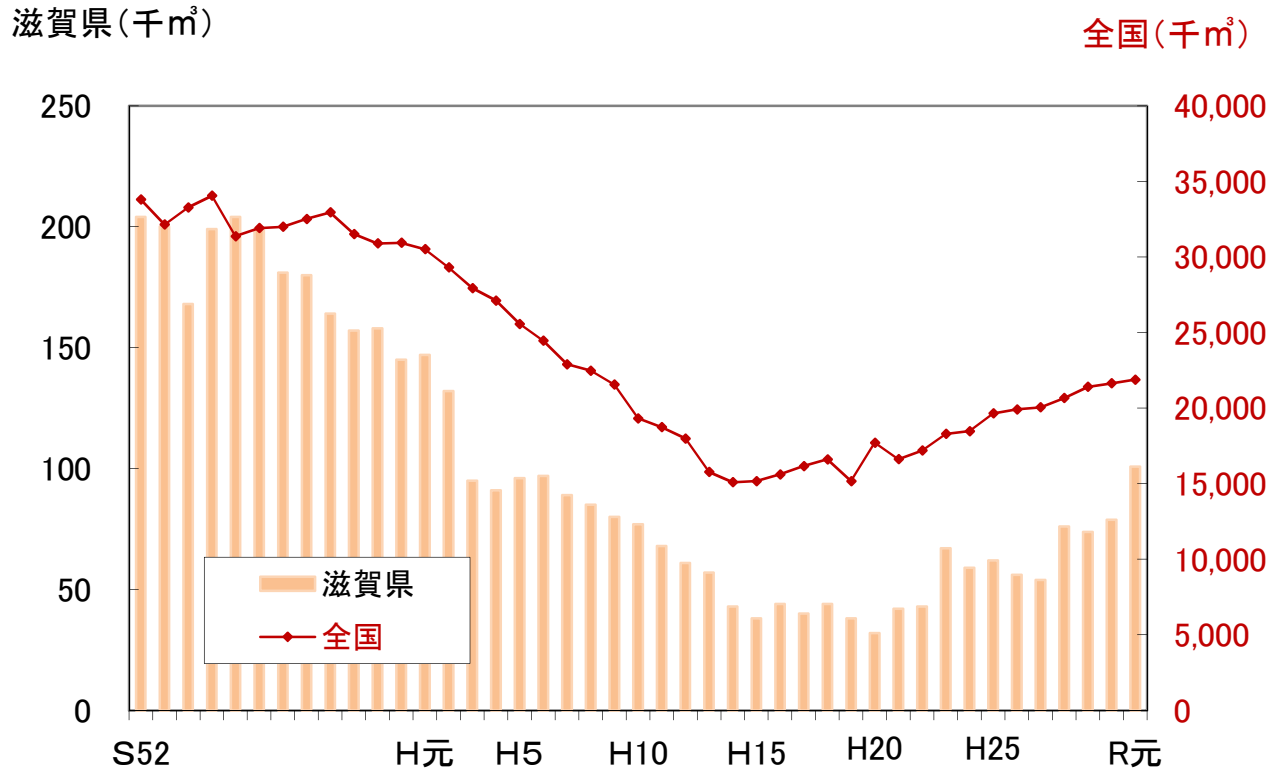
【人工林の齢級別面積(民有林)】



# 滋賀県の木材生産

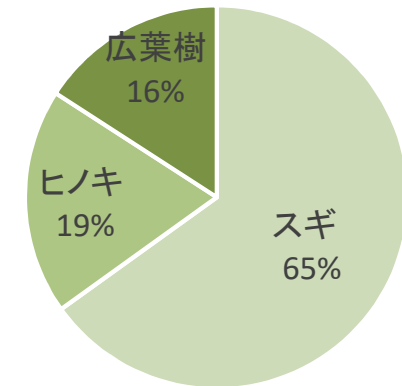
本県では、令和元年の県産材の生産量が100,800m<sup>3</sup>であり、近年増加傾向にあります。  
 (令和2年度見込み 111,900m<sup>3</sup>)

【木材生産の推移】

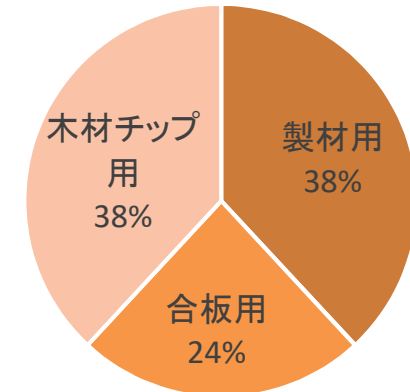


※平成27年度までは農林水産省公表の木材統計の数値  
 平成28年度以降は、県独自調査の数値

【樹種別木材生産割合】



【用途別木材生産割合】



# 滋賀県林業会館

滋賀県森林組合連合会等が入居する「滋賀県林業会館」が令和3年4月に竣工。  
県産材をふんだんに利用、木造非住宅建築物のモデル的な建築物。  
(県補助事業:びわ湖材利用促進事業を利用)

【外観】



▲ 竣工式(4/20)

【玄関ホール】



▲ 広葉樹材の活用



# 滋賀県林業会館

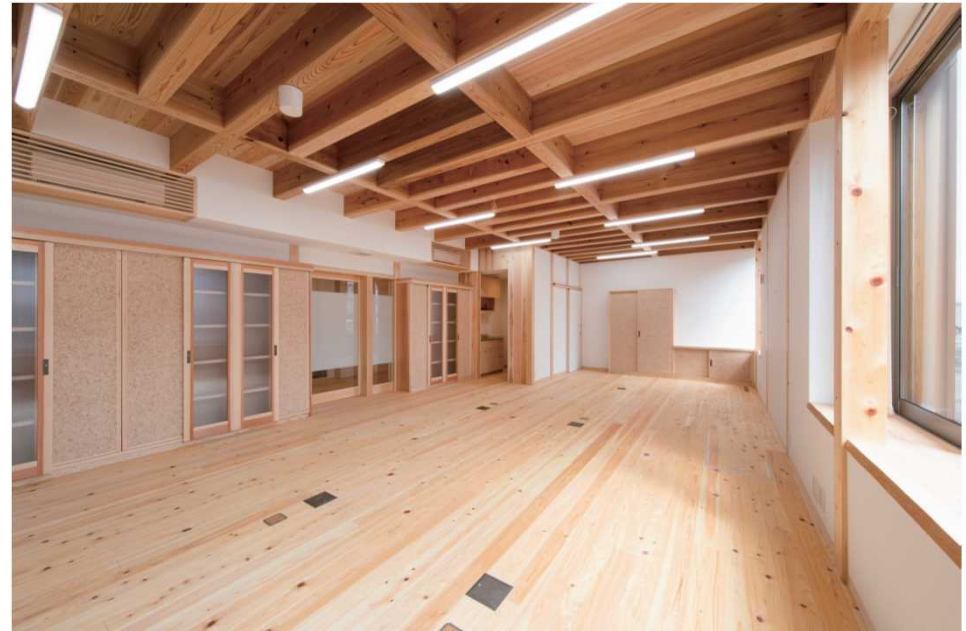
1. 建築コストの低減  
一般に流通している規格材の利用や在来工法の採用により、建築コストの低減
2. スムーズな木材調達  
設計施工一貫発注による設計段階からの木材調達
3. 発注者や設計者などの関係者の意識改革  
県産材を使った中大規模木造建築が低コストで実現可能である具体的事例として活用

【6間スパンを支える多角形アーチ構造】



▲4m材 接合部大工手刻み

【3間スパン2階床組架構・レシプロカル構造】



▲4m材プレカット加工 市販品の梁受け金物使用

# おうみ 木の香る淡海の家推進事業

「びわ湖材」を使用した一戸建て住宅等の新築、既存住宅の耐震改修、内装木質化に対して助成。

※びわ湖材：びわ湖材産地認証制度により、合法性が証明される県産材



▲びわ湖材を使用した住宅

【びわ湖材を使用した住宅の助成戸数(新築)】

